

| 鳳凰高等学校様

多層化する学力に対応し、学習意欲向上と教員の指導支援を両立

導入前の課題

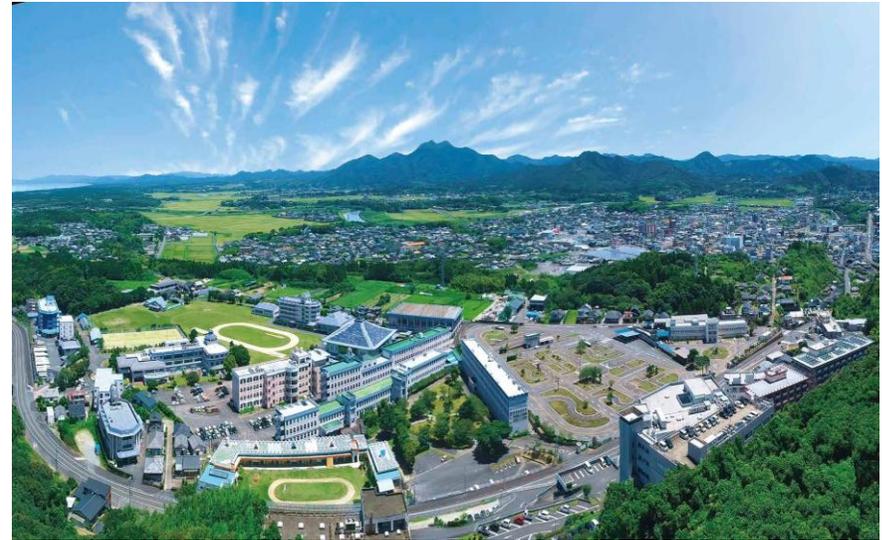
- 入学者の**学力層が多層化**し、授業だけでは個々の理解度に応じた指導が難しくなっていた
- 補習授業やプリント配付で対応するも、**教員の負担も増加傾向**に
- 生徒の**学習習慣が確立されておらず**、担当教科以外の学習を促すことにも苦慮

導入の決め手

- 基礎から大学入試レベルまで**幅広く対応できる**教材であること
- 英語・古文など**複数教科の学習促進**に活用でき、担任以外の教員も支援しやすいこと

導入後の効果

- 「tokuMoチャレンジ(朝学習)」により、学習への意欲が高まり**学習時間が増加**。休み時間に活用する生徒も
- **学習データを共有**することで、クラス全体に前向きな学習雰囲気生まれた
- 教員が学習データを授業改善に活かせるようになり、効果的な指導にもつながっている

画像出典: 鳳凰高等学校HP(<https://hooh.ed.jp/info/>)より

ご利用状況

校名 : 希望が丘学園 鳳凰高等学校
所在地 : 鹿児島県 南さつま市
導入対象: 文理科
導入学年: 高1生～高3生
利用目的: 朝学習での活用
URL : <https://hooh.ed.jp/info/>

※記載情報は2025年度の内容となります

※取材時の記事は[こちら](#)から